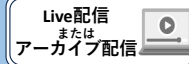


★ 有用物質生産から出口戦略まで——発酵生産をビジネスに結びつける実践知！
生産効率と収益性を最大化する、プロセスのスケールアップ・コスト最適化・アプリケーション展開の勘所！

セミナーNo.510115

★ 研究から製品化までの戦略的アプローチを第一線の実務者が解説！

～有用物質生産のための～



発酵プロセスの設計・構築と 生産効率向上、コスト管理

- 日 時: 2025年10月20日(月) 13:00～17:00 ● 聴講料: 1名につき 49,500円(消費税込、資料付)
[1社2名以上同時申込の場合のみ1名につき44,000円(税込)]
● 会 場: Zoomを使用したLive配信 ※Live配信から [大学、公的機関、医療機関の方には割引制度(アカデミック価格)があります。]
7営業日後を目安にアーカイブ配信いたします。

● 講師: サラヤ(株) 取締役・商品開発本部本部長
兼 サラヤ総合研究所所長 工学博士 平田 善彦 氏

【講座主旨】近年、持続可能なものづくりの観点から、発酵技術は医薬品、化粧品、食品、バイオ燃料など多様な分野で注目されています。一方で、実用化を見据えたプロセス設計には、微生物選定、培養条件の最適化、スケールアップ、コスト管理など複合的な検討が求められます。

本セミナーでは、バイオサーファクタントの社会実装を実現したサラヤ(株) バイオケミカル研究所 所長・平田善彦氏を講師に迎え、発酵プロセスの構築と運用に必要な実務的視点を体系的に解説いただきます。さらに、同社における出口戦略や製品アプリケーションへの展開事例にも触れ、発酵技術を「使える形で社会に届ける」ための戦略的な考え方についてもご紹介いただきます。

発酵プロセスの設計・構築に携わる研究・開発・生産部門の方々にとって、生産性向上とコスト管理の視点に加え、事業化を見据えた応用展開のヒントが得ていただく機会となれば幸いです。

【講座内容】

1. 発酵プロセスの概要と産業応用のトレンド
2. 微生物の選定と培養条件の検討ポイント
3. 発酵槽の設計・構築における基本的要素
4. 生産スケールにおける運転管理とスケールアップの考え方
5. 培地設計と原材料コストの最適化戦略
6. 生産性を高めるための発酵条件の最適化とモニタリング手法
7. プロセスの安定運転とトラブル対策の実務知見
8. 下流工程(精製・回収)を見据えた上流プロセス設計
9. 発酵工程におけるコスト構造の可視化と管理手法
10. 今後の技術展望と持続可能な発酵プロセスへの取り組み

【質疑応答】

「発酵プロセス」セミナー申込書

(Live配信/アーカイブ配信 下記のいずれかに☑を入れてください)

- ☐ Live配信 (No.510115) 開催日: 10/20
☐ アーカイブ配信 (No.510167) 配信期間: 10/29～11/8

- ・申込書に必要事項をご記入の上、FAX (03-5436-7745) にてお申込みください。
・ホームページからも申込できます。 <https://www.gijutu.co.jp/>

会社名	事業所・事業部		
住所	〒		
TEL	携帯電話		
	所属部課	氏名(フリガナ)	E-mail
受講者1			
受講者2			
今後ご希望しない案内方法に×印をしてください(現在案内が届いている方も再度ご指示ください) 〔 郵送(宅配便) ・ ショートメッセージ(携帯電話) ・ e-mail 〕			
個人情報の利用目的			
・セミナーの受付、事務処理、アフターサービスのため			
・今後の新商品、新サービスに関するご案内のため			
・セミナー開催、運営のため講師へもお知らせいたします			

●申込方法

1. 申込書が届き次第、請求書・聴講券・会場案内図をお送りいたします。
2. お申し込み後はキャンセルできません。
受講料は返金いたしませんので、ご都合の悪い場合は代理の方がご出席ください。

3. 申込み人数が開催人数に満たない場合等、状況により中止させて頂く場合がございます。
4. 定員になり次第、申込みは締切となります